

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報

ならは

2026 AUG. 第679号

70
NARAH
70th anniversary

8



特集

熱いぞ！ 榎葉の夏！
スポーツの夏！

●表紙PHOTO：令和8年度双葉郡スポーツ交流大会

ならはで夏の波に乗れ！ 岩沢海水浴場でサーフィンを楽しもう！

7月11日に、岩沢海水浴場が待望の海開きを迎えました。今年から浜辺にフォトスポットを整備し、ヤシの木も植樹しました。

岩沢海水浴場は、多くのサーファーからの人気を集め、9月6日には、全国から波乗り自慢が集う「岩沢サーフィンゲームス」も開催されます。

ならはの海を思う存分楽しみましょう！

スポーツ観戦も熱い！



Jヴィレッジはキャンプの拠点としても利用されています。今年度は、Jリーグの鹿島アントラーズ、ジェフユナイテッド市原・千葉が合宿を行い、トップレベルの選手を間近に目にする機会となりました。



町に立地するJヴィレッジでは、毎年、インターハイの男子サッカー競技が開催されます。また、JFAアカデミー福島女子は、Jヴィレッジを拠点にトレーニングに励みながら、なでしこリーグ2部や東北女子サッカーリーグ2部に参戦。いわきFCも樫葉町をホームタウンにするなど、レベルの高いサッカー競技の観戦や地元のチームを応援して楽しむ環境が整っています。



サッカーチームのほかにもプロバスケットボールリーグの福島ファイヤーボンズの試合や、世界レベルのサイクルロードレース「ツール・ド・ふくしま」、アドベンチャーレースなど、ここ樫葉町は、様々なスポーツ競技を楽しむことができます。

スポーツをする人も 観る人も、熱中症に注意

涼みどころでクールダウン

スポーツをする方も観戦される方も暑さ対策、こまめな水分・塩分補給が大事です。暑さ指数が一定基準を超える際は「**熱中症アラート**」が発表されます。速やかに涼しい場所に移動しましょう。

特に、高齢者やお子さんは見守りや声掛けなど、注意が必要です。

町では「**ならは涼み処**」をご用意していますので、ご活用ください。

施設の名称	開放場所	利用可能な時間帯	休館日
樫葉町役場	ロビー	8:30～17:15	土曜日・日曜日・祝日
ならはスカイアリーナ	ロビー	9:00～21:00	水曜日
まざらっせ	全館	9:00～17:00	第2・4水曜日
保健福祉会館	ロビー	8:30～17:15	土曜日・日曜日・祝日
ならは薬局	待合室・サロン	8:30～17:30(月～金) 8:30～12:30(土)	日曜日・祝日
みんなの交流館	みんなのリビング	9:00～21:00	第2・4水曜日
ならはCANvas			

施設の名称	開放場所	利用可能な時間帯	休館日
コミュニティセンター	グランドホール	9:00～17:00	月曜日・祝日
道の駅ならは	物産館2階	10:00～18:00	年中無休
サイクリングターミナル	ロビー	10:00～17:00	年中無休
ここなら笑店街	共同店舗棟休憩スペース	9:00～21:30	年中無休
Jヴィレッジ	エントランス	9:00～18:00	年中無休
樫葉郵便局	ロビー	9:00～16:00	土曜日・日曜日・祝日



熱いぞ！
樫葉の夏！
スポーツの夏！

入賞ラッシュに沸く！
大躍進のチーム樫葉！

令和8年度 双葉郡スポーツ交流大会

7月4日、樫葉町総合グラウンドをメイン会場に、令和8年度双葉郡スポーツ交流大会が開催されました。野球、バレーボール、グラウンドゴルフ、サッカー、バスケットボール、剣道、ソフトテニスの7種目が行われ、8町村が暑さに負けない熱戦を繰り広げました。

【競技結果】

	優勝	準優勝	3位
サッカー	樫葉町	双葉町	富岡町
バスケットボール	樫葉町	双葉町	富岡町
野球	富岡町	樫葉町	葛尾村 浪江町
バレーボール	広野町	樫葉町	双葉町
剣道	富岡町	葛尾村	広野町 浪江町
グラウンドゴルフ	富岡町	広野町	大熊町
ソフトテニス	富岡町	大熊町	双葉町

今年、チーム樫葉が大活躍。決勝がPK戦にもつれ込む激戦を制した**サッカー、バスケットボールの2種目で優勝**。惜しくも決勝で敗れたものの、バレーボールと野球が見事に準優勝に輝きました。

日ごろの練習の成果をいかに発揮された選手の皆様、お疲れ様でした。



開会式では、樫葉町の坂本祐治さん(右)と高木幹保さん(左)の2名が、長年にわたり双葉郡スポーツ協会の発展に尽力したことにより、スポーツ功労賞の表彰を受けました。

乾杯で広がるつながりの輪

7月1日、みんなの交流館ならはCANAで町制施行70周年記念イベント「壺岐焼酎で乾杯交流会」を開催しました。

当日は、友好都市長崎県壺岐市と町をオンラインで結び、壺岐焼酎を味わいながら交流を深めました。壺葉会場では、町に縁のある2名の壺岐市職員が応援に駆け付け、町での思い出をお話いただきました。この他にも、今年は関東に在住する壺岐島にゆかりのある方々の親睦団体「東京壺岐雪州会」の東京会場とも中継を結び、壺葉町東京事務所松本所長参加のもと、壺葉と壺岐の繋がりを紹介しました。町では、これからもさらに壺岐市との親睦を深めていきます。



壺葉小学校で人権教室

6月25日、壺葉小学校5年生を対象に人権教室が開催されました。

壺葉町の人権擁護委員の横田一夫さんが講師となり、いじめ防止やネット上の人権侵害について考える授業を実施しました。児童たちは講話やDVDの視聴を通じて人権に対する意識を深め、とても有意義な時間を過ごしました。



長年にわたる消防団へのご尽力 瑞宝単光章

壺葉町消防団第5分団の前分団長を務められた猪狩榮喜様（上繁岡）が令和8年春の叙勲で瑞宝単光章を受章されました。

33年にわたって消防団を勤め上げ、数々の火災現場や災害対応にご尽力いただきました。地元分団から、「真面目で実直、冷静沉着で頼れる存在であった」との声もいただいております。消防団活動の礎と規律遵守の精神を築き上げた重要な存在でした。

この度は誠にありがとうございました。



サッカーインターハイ出場校へ 特産品を発送！

Jヴィレッジをメイン会場としてインターハイ男子サッカーが開催されました。

町では、Jヴィレッジの立地町として、毎年、応援と歓迎の意を込めて51の全出場校に、町の特産品「干し芋」を贈呈しています。今年も7月1日に、役場正面玄関前での発送セレモニーを行い、全国に向けて配送しました。

各校からは「干し芋を食べて頑張ります」「選手・関係者一同大きな励みになりました」など、多くのお礼の言葉をいただきました。



人権擁護委員に 村井智子氏

前任者の任期満了に伴い、新たに村井智子氏が人権擁護委員に委嘱されました。

村井氏は、養護教諭として壺葉南小学校で延べ12年間勤務され、児童生徒だけでなく、教職員の健康サポートや保護者との関わりなど、学校保健全体を担っていた経験から、地域での人望も厚く、広く地域実情に精通しており、人権擁護委員として活躍が期待されます。

これから町民の基本的人権を擁護するため、相談に応じていきますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は堅く守られます。任期中、よろしく願います。



日本ギリシャ協会 総会に出席

6月26日、東京都内で開催された日本ギリシャ協会総会に町長が出席しました。

東京五輪2020大会での復興がありがとうホストタウン登録以来、継続しているギリシャ共和国との友好関係を再確認する貴重な機会となりました。

また、駐日ギリシャ大使館の特命全権大使であるオルガ・クリアマキ閣下とも意見交換を行い、これまでの温かな支援に深く感謝の意を表すとともに、今後の交流の継続を約束し、ぜひ壺葉町にお越し頂きたい旨をお伝えしました。

なお、道の駅ならはにてギリシャ産の商品の取扱いがありますので、ぜひお手にとつてご覧ください。



壺葉小学校児童が 社会学習

6月22日、壺葉小学校2年生の児童27名が町役場などを訪れました。

議場を見学した際は、町長や議長になりきって話す姿も見られました。町の将来が楽しみで、町長室を訪れた際には、副町長に「1日に何人お客さんが来るのか」「なぜ、役場で仕事をしようと思ったのか」などの質問をしていました。

他にも町職員と積極的にコミュニケーションをとるなど、自発的に学ぶ姿勢を見ることができました。



アユ釣り解禁！

6月27日、木戸川でのアユ釣りが解禁され、早朝から多くの釣り人で賑わいました。木戸川のアユ釣りは令和3年に再開し、今年で6回目を迎えます。

解禁の日に伴って、道の駅ならはではアユの塩焼き約200尾が販売され、訪れた方は季節の味を楽しみました。



第1回館長講義「^{ふくいく}酴郁酒造の“酒徳利”のはなし」



7月15日、檜葉町コミュニティセンターで、令和8年度第1回館長講義「酴郁酒造の“酒徳利”のはなし」が開催されました。

市民大学歴史講座受講生を含む歴史愛好家15名が「酒徳利」の歴史や種類、天明期から平成にかけ前原にあった酴郁酒造について檜葉町歴史資料館坂本館長から講義を受けました。終了後には、参加者に受講記念カードが配られました。



天神岬スポーツ公園に炭窯が完成 安全祈願祭・火入れ式を開催

7月9日、新たに天神岬スポーツ公園に設置した炭窯の安全祈願祭と火入れ式を開催しました。当日は、安全祈願祭で炭窯の安全な稼働と事業の発展を祈願した後、火入れ式を行いました。火入れ式には檜葉小学校4年生児童も参加し、一人ひとりが焚き付け用の木材を炭窯へ入れ、その後、児童代表と町長が炭窯に最初の火を灯しました。今後は、炭焼き体験や昔の暮らしを学ぶ体験学習、環境学習などを行い、地域の自然や文化に触れる場として活用していきます。



丹羽大輝選手があおぞら こども園でサッカー教室

7月11日、プロサッカー選手の丹羽大輝選手があおぞらこども園でサッカー教室を開催しました。丹羽選手は、日本にスポーツやサッカーの文化が根付く日常を目指す「ニワゴールプロジェクト」の取組として、全国各地にミニゴールの寄贈と子ども向けのサッカー教室を開催しています。当日は、丹羽選手やスタッフの皆さんと、元気いっぱいボールを追いかけ、サッカーの楽しさに触れ、楽しい時間を過ごしました。教室終了後には、「サッカーを通して、沢山身体を動かしてほしい」とサッカーゴールを寄贈していただきました。



檜葉町東京事務所で第1回 自治体交流サロンが開催されました

7月2日、檜葉町東京事務所にて、「関係人口の推進と、誰もが活躍できる社会」をテーマに、第1回自治体交流サロン（主催：株式会社ピーエイ）が開催されました。今回は、国土交通省と総務省の職員により、それぞれ「二地域居住」の推進、「ふるさと住民登録制度」について勉強会が行われました。当日は担当省庁の方々のほか、北海道や京都府を中心に17の市町村長や東京事務所長が参加し、各自自治体の取組や情報交換を行いました。引き続き、東京事務所を拠点に、町の未来に向けて広域・多様な関係づくりを進めていきます。



岩沢海水浴場で安全祈願祭& モニュメント除幕セレモニーを開催

7月3日、岩沢海水浴場において、海水浴シーズン中の安全を願う安全祈願祭を執り行いました。また、新たに整備したモニュメントの除幕セレモニーを行い、新たなシンボルの完成を祝いました。今年、海水浴場周辺には南国の雰囲気を出すヤシの木を植樹しました。より一層魅力的な場所となった岩沢海水浴場へ、夏の思い出づくりに、ご家族やご友人とぜひお越しください。



おすすめ図書

（一般図書）

『ひとりぼっちのベア』

ハンナ・ゴールド / 作、田中奈津子 / 訳（静山社）

動物好きの女の子エイプリルは、地球温暖化の調査をする科学者のお父さんと一緒に、北極圏の無人島・ベア島で暮らすことになります。かつて、この島には、たくさんのおっきなグマがいましたが、人間に殺されたり、北極の氷がとけたせいで今はもういないと言われていました。しかし、そんなベア島で、エイプリルは1頭のホッキョクグマ・ベアと出会います。ベアとの交流を通して、エイプリルはなぜベアがこの島でひとりぼっちなのかを知り、ベアをふるさとへ帰すための行動にでるのですが...



『ひとりぼっちのベア』
ハンナ・ゴールド / 作、
田中奈津子 / 訳（静山社）



新着図書

●『植物園の歩き方』
カシワイ / 著、保谷彰彦 / 監修（グラフィック社）

●『13歳からの家族の研究』
白井千晶 / 著（かもがわ出版）

一般

●『言問ラパンディ』
小野寺史宜 / 著（講談社）

児童

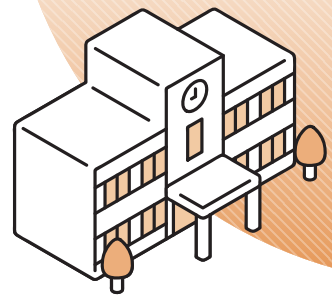
●『わかったさんのマシュマロ』
永井郁子 / 作・絵、寺村輝夫 / 原作（あかね書房）

●『大河の一滴最終章』
五木寛之 / 著（幻冬舎）

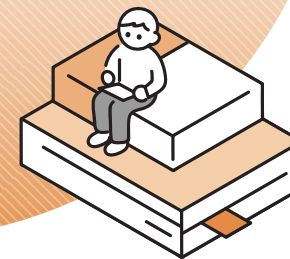
●『ラパンくんいい旅を!』
岡田千晶 / 絵、アデル・ペドロラ / 作（Gakken）

【お問合せ先】 檜葉町図書室（檜葉町コミュニティセンター3階） ☎0240-25-4730

開室時間 9時～17時 休室日 8月10日（月）、11日（火・祝）、17日（月）、24日（月）、31日（月）



学び 育ち 羽ばたく ならはスクールレポート



榎葉中学校

福祉・救命・情報の体験活動

6月25日に1年生が、社会福祉協議会の協力で福祉体験活動を行いました。高齢者疑似体験では装具を身につけ行動し、「電話が聞きづらかった」「階段を下りる時に怖かった」「高齢者の人の大変さを知った」などの感想がありました。体験して初めてわかることも多く、貴重な体験になりました。



7月2日には全校生を対象に、富岡消防署榎葉分署の消防士の方々を講師に迎え、救急救命講座を行いました。心肺蘇生法や人工呼吸の手順、AEDの使用法について実技を交えて学習しました。また、熱中症の予防や海で離岸流に巻き込まれた際の対処についても学ぶことができました。



7月3日には「情報モラルとネットリテラシー」を演題に、東京大学特任研究員の熊田舞弥様、福島工業高等専門学校特命教授の芥川一則様を講師に迎え教育講演会（情報モラル講座）を行いました。SNSとの付き合い方やそのトラブルについて、実例を交えたわかりやすいお話で、生徒たちも「自分ごと」として学ぶことができました。



ホームページ

あおぞらこども園

今年初！園内に田んぼを作りました！！



今年初めての取組として、園庭の一角に田んぼを作りました。まずはみんなで裸足になって田んぼに入り、砂を踏んで柔らかくしました。泥の感触を楽しみながら、一生懸命に砂を踏む子どもたち。田植えでは、初めはうまく植えることができませんでしたが、慣れてくると苗を上手に植えることができました。

田植えから少し経つと、あめんぼが見られるようになりました！また、捕まえたおたまじゃくしを田んぼに放流し生き物の観察も楽しんでいます。生き物を発見するたび、指をさして大喜ぶ子どもたちの姿がとても印象的でした。

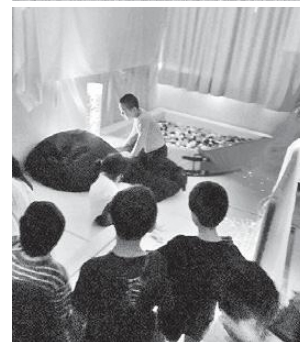
これから稲がすくすく育つのが楽しみです。



Instagram

ふたば支援学校

榎葉小学校との交流と共同学習



6月16日、「相互の触れ合いを通じて豊かな人間性を育む」を目標に、榎葉小学校3年生と、小学部児童の交流及び共同学習を行いました。

グループごとに自己紹介をして、「学校探検ビンゴ」を行い、「生活訓練室」や「水治訓練室」など、支援学校特有の教室を見つけていきました。榎葉小学校の皆さんは校舎の違いに気づき、興味をもって校内を巡りました。また、移動の際に歩く速さを合わせたり、小さい学年の友達の手を取ったりする姿も見られました。本校の児童達には、自分の学校を紹介しようと張り切る姿や、いつもより多くの友達に戸惑いながらも徐々に慣れて楽しむ姿が見られました。



ホームページ

榎葉小学校

ぎょう かん たい いく

業間体育で元も体も元気！！

水曜日の2時間目と3時間目の合間に、20分間の「業間体育（ぎょうかんたいいく）」を行っています。10時10分から30分までの短い時間ですが、子どもたちが体を一杯動かす大好きな時間です。

全校生で行う業間体育では、学年を超えてチームを組んで「縦割り班」対抗のドッジボールや、大縄跳びを行っており、高学年が低学年を優しくフォローしながら白熱した勝負が行われています。また、低・中・高学年のブロックに分かれて行う業間体育では、鬼ごっこや、ジグザグサイドステップリレーを行うなど、発達段階に合わせ、元気いっぱい運動しています。

業間体育は、体力の向上はもちろん、学年の枠を超えた絆を育む大切な機会となっています。ルールを守り、仲間と協力しながら、ならはっ子たちは心も体もたくましく成長中。水曜日の校庭には、いつも以上にきらきらとした笑顔と大歓声が弾けています。



ホームページ

第1回あぜみち指導会開催！

6月10日、檜葉町カントリーエレベーター敷地内において、あぜ道指導会が開催され、水稻生産者や関係者15名が参加。

県双葉農業普及所から水稻の生育状況や病害虫防除、今後の水管理や追肥等について説明がありました。

参加者から雑草や活着等に関する質問があり、指導会後に現地調査が行われました。



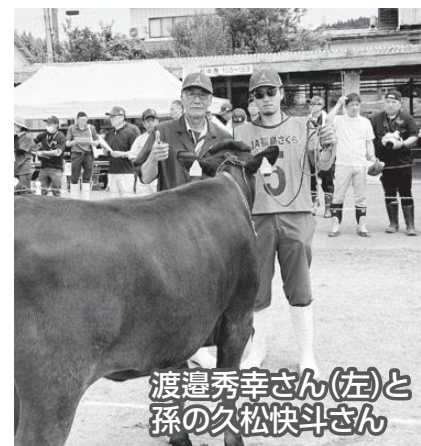
水稻生産者の方々



連絡先
☎0240-23-6104

JA福島さくら和牛育成管理共進会、入賞！

6月13日、JA福島さくら畜産センター（田村市常葉町）において令和8年度第10回JA福島さくら和牛育成管理共進会が開催されました。当町から渡邊秀幸氏と久松快斗氏が出場し、月齢に応じた良好な発育や全体的な充実度など、黒毛和種の審査基準を満たし、わたなべ牧場代表の渡邊秀幸氏が入賞しました。



渡邊秀幸さん(左)と孫の久松快斗さん

農福連携の取組



収穫を終えた苗の撤去作業中

6月11日、株式会社ナラハプラントファクトリーでイチゴ苗の撤去作業が行われました。

農福連携の取組は4年目となり、農業分野の人手不足を福祉分野の方々がサポートする仕組みとして定着してきています。

ツキノワグマ対策会議

6月19日、双葉警察署や鳥獣関係者等による熊出没時の対応及び連絡体制や痕跡調査時の注意点等について協議しました。

熊を目撃した場合は、速やかに役場または警察署まで連絡願います。

●連絡先 農林水産課 ☎0240-23-6104
双葉警察署 ☎0240-22-2121



8月は熱中症予防強化月間です！



おうちでならいざっふ

夏場の「足のつり（こむら返り）」対策。

毎年、7月～8月になると、「夜中 足がつる」「こむら返り 夏 原因」と検索する人が著しく増える傾向にあるようです。これは、日本中で多くの方が「今まさに困っている」という、切実なサインかもしれません。

そこで、今月は、夏の夜の不快な痛みを科学的に解決する方法をお届けします。



なぜ夏場につる？ 科学で迫る2大原因

私たちの筋肉は、脳からの電気信号によって縮んだり伸びたりしています。この動きをコントロールしているのが、ナトリウムやマグネシウム、カルシウムといった体内の「電解質（ミネラル）」です。夏場に足がつる背景には、このバランスを崩す2つの原因があります。

原因①	発汗による「電解質パニック」 人間は寝ている間にもコップ1杯以上の汗をかきます。夏場、水分と一緒にマグネシウムなどの電解質が失われると、筋肉の神経が異常に興奮し、意図しない猛烈な収縮（=つる状態）を引き起こします。
原因②	冷房による「安全センサーの誤作動」 冷房の風が足元に当たって筋肉が冷えると、血管が縮んで血流が滞ります。すると、筋肉が伸びすぎたり縮みすぎたりするのを防ぐ安全センサーの役割を担う「腱紡錘」（けんぼうすい）の機能が低下し、ブレーキが効かない車が暴走しているような状態になってしまいます。

あなたの「隠れリスク」チェック

夏場の「足のつり（こむら返り）」の隠れリスクをチェック【 ✓ 】してみましょう。

- 【 】 暑い日は、昼食をそうめんやうどんだけで済ませがち。
- 【 】 夜間の熱中症が怖いので、冷房の風を強めにしている。
- 【 】 日中、喉が渴いたと感じるまで水分を摂らない。
- 【 】 朝起きたとき、足の指やふくらはぎにピキッと違和感がある。



チェックが1つでもついた方は、今夜にも足のつりに悩まされてしまう可能性があります。そこで、今夜から取り組める、足のつりを予防する方法を、科学的な視点からお伝えします！

今夜からできる！3つの科学的予防法

『科学的』と言っていますが、難しいことはありません。普段の生活に工夫を加えることで、あなたの睡眠時間がより快適な時間へと改善されることでしょう。

1. 寝る前の「イオン補給」	・寝る前にコップ1杯の水分を摂る際、ただの水よりも、筋肉の働きを助けるマグネシウムを含んだ「麦茶」や、少量の「スポーツドリンク」が最適です。 ・日頃の食事で豆腐（にがり成分）や大豆製品、バナナなどを意識して摂ると、体内の電解質バランスが整います。
2. エアコンの風向き調節と「足首温活」	・寝室のエアコンは 27～28℃の適切な温度に設定し、風が体に直接当たらないように風向を上向きに調節しましょう。 ・冷気は下に溜まりやすいため、薄手の長ズボンを履くか、夏用のレッグウォーマーで足首からふくらはぎを優しく守るのが効果的です。
3. 就寝前の「30秒アキレス腱伸ばし」	・布団に入る前に、アキレス腱を伸ばすストレッチを左右15秒ずつ行ってみましょう。 ・冷えて固まった筋肉の柔軟性を取り戻すことで、夜間の誤作動を劇的に減らすことができます。



夏の足のつりは、体が発している「水分が足りないよ」「冷えているよ」という大切なサインです。正しいセルフケアで、熱帯夜もぐっすり快適に過ごしましょう。もしも、不調が続く場合には、他の病気が隠れていることもあるため、かかりつけ医・かかりつけ薬剤師に相談しましょう。

楡葉町敬老会の開催について

高齢者の方々に敬意を表しながら長寿のお祝いと感謝をお伝えするため、令和8年度の敬老会を下記のとおり開催します。

皆様に楽しい時間を過ごしていただけるよう、アトラクションも準備しています。

アトラクションは一般の方も観覧可能です。たくさんの方の来場をお待ちしています。

■日 時／9月29日(火) 10:00～

■場 所／楡葉町コミュニティセンター

■対象者／令和8年9月15日現在満70歳以上の楡葉町民の方

■アトラクション／11:00頃～

○お遊戯発表／あおぞらこども園 園児

○歌謡ショー／米山愛子(演歌・歌謡曲歌手)

●お問合せ先／保健福祉課 社会福祉係
☎0240-23-6102



楡葉町スポーツ協会からのお知らせ

軽登山・ウォーキング教室

■開催日／9月12日(土)

■行 先／会津金山町 惣山・沼沢湖畔

■参加費／5,000円

■申込期間／8月17日(月)～8月28日(金)

第69回楡葉町町内野球大会「絆」盆野球大会

■日 時／8月15日(土)

■会 場／ポニーリーグ NARAHA STADIUM

■参加費／6,000円

■申込期間／7月6日(月)～7月31日(金)

卓球教室の会場変更について

毎週月曜日に開催の卓球教室会場は、楡葉中学校体育館からならはスカイアリーナに変更となりました。

●お問合せ先・お申込み／

一般社団法人楡葉町スポーツ協会

☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047

北田天満宮例大祭のお知らせ

盆踊り

■日 時／8月22日(土) 18:30～

■場 所／北田天満宮(楡葉町大字北田字天神原1)

例大祭

■日 時／8月23日(日) 10:00～

■場 所／北田天満宮(楡葉町大字北田字天神原1)

●お問合せ先／氏子総代総理 山内茂樹

☎080-1680-8104



上繁岡神社例大祭(豊年踊り)のお知らせ

今年も「上繁岡八幡様のお祭り」を開催します。

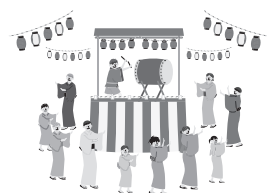
ぜひ、お誘いあわせの上お越しください。

■日 時／9月12日(土) 15:00～18:00

※毎年第2土曜日開催

■場 所／上繁岡地区集会所

●お問合せ先／上繁岡地区行政区長 須田和夫
☎090-8255-3048



献血のご協力をお願いします！

少子高齢化とともに、人口は減少傾向にあり、献血可能な年齢層の中でも特に10代から30代の若い世代の献血者が減少しています。

下記のとおり献血を行います。町から記念品も準備していますので、皆様のご協力をお願いします。

なお、献血カードや献血手帳の発行及び更新は、令和8年1月4日(日)で終了しました。今後は「ラブラッドアプリ」をご利用ください。「ラブラッドアプリ」では、献血予約、事前問診回答、血液検査を確認することができます。また、予約や献血でポイントを貯めて、記念品と交換することもできます。

■日 時／8月21日(金) 9:00～12:00

■場 所／楡葉町役場 本庁舎玄関前

●お問合せ先／保健福祉課 保健衛生係
☎0240-23-6102



QRコードからラブラッドアプリをダウンロードできます。



iPhoneの方



Androidの方



暮らすなら楡葉 楡葉町移住相談窓口 Information

第2回

Report「テーマから探す!移住フェア2026」に出展しました!

7月4日(土)、東京国際フォーラムで開催された全国規模の移住フェアに、楡葉町も出展しました。

当日は移住を検討されている皆様、約1,500組が来場。楡葉町のブースにも約100組の方々にお立ち寄りいただき、町の魅力をお伝えすることができました。

相談ブースでは、「東京から車で2時間半は近い」「自然に囲まれた暮らしを体験してみたい」といった声が聞かれ、多くの方が楡葉町に興味を持たれた様子でした。

今後も、楡葉町の強みや魅力を多くの方へ丁寧に発信してまいります。



楡葉町
移住相談窓口

楡葉町大字下小埞字久保田 63-3

☎0240-23-6271 ✉info-codou@narahamirai.com

令和8年度個人事業税の課税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所又は事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など法律で定められている事業を行う、個人の方に納めていただく県の税金です。

令和7年分の所得について課税となる方には、令和8年度個人事業税の納税通知書を8月10日(月)に発送します。納期限は8月31日(月)までですので、納付をお願いします。(課税額が1万円を超える場合は、8月と11月の2回に分けての納付となります。)

なお所得税の確定申告時期等によって、納税通知書の発送時期は遅れることがありますので、ご注意ください。

●お問合せ先／福島県相双地方振興局 県税部課税課 事業税チーム ☎0244-26-1126

全国一斉「こどもの人権相談」強化週間の実施について

福島県法務局と福島県人権擁護委員連合会では、こどもたちの人権を守るための取組として、専用相談電話「こどもの人権110番」により、こどもからの相談を受け付けています。

全国一斉に「こどもの人権相談」強化週間として、平日の相談受付時間を19時まで延長するとともに、土曜日・日曜日にも相談に応じます。相談は、法務局職員及び人権擁護委員が行い、秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

■期 間／8月28日(金)～9月3日(木)の7日間

■時 間／8:30～19:00ただし、8月29日(土)・30(日)は10:00～17:00

■相談方法／(1) ☎0120-007-110

(2) LINE公式アカウント名:「法務局LINEじんけん相談」 検索ID: @linejinkensoudan

●お問合せ先／福島県法務局 人権擁護課 ☎024-534-1994

重要 生活道路の法定速度が「時速30キロ」に引き下げられます

令和8年9月1日の改正道路交通法施行令の施行に伴い、センターラインや中央分離帯がない「生活道路」での法定速度が、従来の速度60キロから【時速30キロ】に引き下げられます。

🚗 対象となる「生活道路」とは？

主に地域住民が日常生活に利用するような、中央線(センターライン) などが無い道路のことです。

🚗 引き続き「時速60キロ」となる道路

- ① 道路標識・表示による中央線や車両通行帯がある道路
- ② 構造上、柵等で往復の方向別に分離されている一般道路
- ③ 高速自動車国道(本線車道等を除く)
- ④ 自動車専用道路



ご注意ください!!

標識等で「最高速度40km/h」など表示されている道路では、その指定速度が優先されます。決められた速度内であっても、状況に応じた安全運転をお願いします。



福島県警チラシQRコード

お盆休み前後の医療期間の診療予定

お盆休み前後（8月10日～8月18日）の町内の医療機関の診療予定をお知らせします。
なお、ふたば医療センター附属病院（救急科）は休まずに診療していますので、受診の際には病院へお問合せください（☎0240-23-5090）。

医療機関名	10日 (月)	11日 (火)	12日 (水)	13日 (木)	14日 (金)	15日 (土)	16日 (日)	17日 (月)	18日 (火)	電話番号
高山歯科医院	○	×	×	×	×	×	×	○	○	0240-25-2061
JFA メディカルセンター	○	×	×	×	×	×	×	○	×	0240-25-1557
ときクリニック	×	×	○	×	×	×	×	×	○	0240-25-1222
ふたば復興診療所	○	×	○	○	○	×	×	○	○	0240-23-6500
ならは薬局	×	×	○	○	○	AM	×	○	○	0240-23-7183

病院を探すとき

厚生労働省が提供している医療情報ネット（福島県版）では、福島県内の医療機関情報を検索できます。



受診するべきか迷ったとき

消防庁が提供しているオンラインサービスで、急な病気やけがをしたときに、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応を提案してくれるものです。

もしもの時に備えて、あらかじめブックマークしておくくと便利です。



児童扶養手当の現況届の提出をお願いします

- 児童扶養手当の受給資格者（支給停止者を含む）は、毎年8月に現況届を提出する必要があり、現況届の提出がない場合は、受給できなくなる可能性があります。
- また、対象者には7月末頃、現況届についての通知を送付します。必要事項を記入の上、提出期限までに**居住地ごとに対象となる役場へ来庁**して提出してください。

■提出先

居住地・避難先	提出先
楡葉町：いわき市・会津美里町	楡葉町役場の窓口
上記以外の市町村	避難先の市町村窓口

※いわき市及び、会津美里町以外に避難されている方には、避難している市町村より送付されます。

- 提出期間／8月3日（月）～8月31日（月） ※土日祝除く

■注意事項

- 現況届では、前年の所得状況（住民税の課税状況）により今年度の該当確認を行うため、所得申告をされていない方は、申告手続きをお願いいたします。
- 所得申告につきましては、所得額により税務署で申告となる場合と町民税務課のみで申告できる場合があります。
- 収入のない場合でも申告が必要です。
※申告についての詳細については、**町民税務課（0240-23-6101）**へお問合せください。
- 児童扶養手当は、受給者が結婚した、または異性と同居・定期的な訪問や生計の援助を受けるようになった場合、受給できなくなる可能性があります。
- 結婚や事実婚の婚姻、対象児童の別居など、受給資格がなくなった日（喪失日）まで遡って資格が消滅した場合、その日以降に受給された手当は「不正受給」または「過払い」として全額返還しなければなりません。
- 資格喪失事由が発生した場合は、速やかにこども課子育て支援係へ「児童扶養手当資格喪失届」を提出する義務があります。

- お問合せ先／こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

子ども家庭センターからのお知らせ

8月の子育て情報

5歳児健康診査

今年度より、年中の学年を対象に、5歳児健診がスタートしました。就学前最後の健診となります。ぜひご活用ください。健診日に受診が難しい場合は、日程を調整します。こども課までご連絡ください。

- 対象／令和3年8月～令和3年10月生まれ
- 日にち／8月6日（木）
- 受付時間／13：15～13：30
- 内容／身体測定、内科診察、お口の健診
- 会場／あおぞらこども園子育て支援センター

4か月児健康診査、10か月児健康診査、1歳6か月児健康診査

- 対象／令和8年4月～令和8年5月生まれ
令和7年10月～令和7年11月生まれ
令和7年1月～令和7年2月生まれ
- 日にち／8月31日（月）

- 受付時間／9：30～9：45
- 内容／身体測定、内科診察、お口（保護者）の健診、栄養相談、保健指導
- 会場／あおぞらこども園子育て支援センター

●お申込み・お問合せ先／こども課子育て支援係 ☎0240-23-5515

楡葉町家庭教育支援事業

＊ふらっと ながら＊

あおぞらこども園子育て支援センターで**毎週火曜日**に開催しています。

何かをしながら（お茶を飲みながら、遊びながら等）、ホッと一息つける場所です。お子さんやご家族、ご友人とのんびりとした時間を過ごしませんか？

どなたでもふらっと気軽にお立ち寄りください。子育て経験や保健師経験があるスタッフがお待ちしています！

- ＊場所／あおぞらこども園 子育て支援センター
- ＊日にち／毎週 火曜日
（8月は4日・18日・25日）
- ＊時間／10：00～15：00
- ＊対象／妊婦さん～子育て中の保護者の方・
そのご家族、地域の皆さん😊
- ＊事前の申込は必要ありません
- お問合せ先／
生涯まなび課 ☎0240-25-2492
家庭教育支援活動事務局 ☎070-3798-5557

毎年8月は特別児童扶養手当現況届の提出時期です

特別児童扶養手当を受給されている世帯では、世帯状況と所得状況の確認のため、毎年「所得状況届」を提出いただいています。期日までに提出されない場合には、支給停止となりますのでご注意ください。

- 対象者／現在、特別児童扶養手当を受給している方（所得の制限で支給が停止になっている方も含みます）
※提出依頼（通知）は、8月頃に受給者の自宅へ郵送します。
- 提出期限／8月12日（水）～9月11日（金）
- 受付時間／8：30～17：15 ※土日・祝日の受付は行っておりません。ご了承ください。
- 提出方法／直接楡葉町役場 保健福祉課 社会福祉係へ提出をお願いいたします。
※期間内及び時間内の提出が難しい方は、ご連絡ください。
- 提出書類について／お送りした通知をご確認ください。
- お問合せ先／保健福祉課 社会福祉係 ☎0240-23-6102



消防署からののお知らせ

火災予防条例が一部改正されました

阪神淡路大震災、東日本大震災の地震により発生した火災の半数以上が電気によるものとなっています。令和6年に発生した能登半島地震をきっかけとする、輪島市の大規模火災に関する検討会が行われ、今後の対応策として「感震ブレーカー」等の普及推進が提言されました。

このため、令和8年6月1日に双葉地方広域市町村圏組合火災予防条例を一部改正しました。



通電火災とは

通電火災とは電気火災のひとつで、自然災害等の影響による停電から電気が復旧することによって発生する火災です。電気機器等が床に倒れていたり、可燃物に触れていたりすると、火災につながる場合があります。



感震ブレーカーとは

地震時、設定以上の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める器具です。不在時やブレーカーを遮断してから避難する余裕がない場合など、通電火災を防止するのに有効です。



条例改正後

現時点で感震ブレーカーの設置が義務化されるものではありませんが、出火防止に有効であるため、住民の皆さまに設置普及を推進してまいります。

火事と救急は119番

お問合せ先 富岡消防署 ☎0240-22-2119
 榎葉分署 ☎0240-25-2119

8月の納税等忘れずに納めましょう。

■町県民税(普通徴収)(2期)	納期限
■国民健康保険税(2期)	8月31日(月)

●お問合せ先／町民税務課 ☎0240-23-6101

■後期高齢者医療保険料(1期)	納期限
■介護保険料(2期)	8月31日(月)

●お問合せ先／保健福祉課 ☎0240-23-6102

※口座振替の方は8月31日(月)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いいたします。

※口座引き落としを申請された方は納付書で納付する必要がなく、自動で口座から引き落としされますので、ご希望の方はお気軽にお問合せください。

榎葉町商工会からののお知らせ

【第34回榎葉町民ゴルフまつりを開催します】

■開催日／10月12日(月)～スポーツの日～

■場所／JGMサラブレッドゴルフクラブ

■募集人員／45組(180名) 予定

■参加費／3,000円 ※プレー費自己負担

■申込期間／8月10日(月)～9月11日(金)

～詳しくは同封の開催案内チラシをご覧ください～

●お申込み・お問合せ先／

榎葉町民ゴルフまつり実行委員会

(榎葉町商工会内) ☎0240-25-2256



環境影響評価報告書の公表について

環境影響評価法に基づき、「川内鬼太郎山風力発電事業 環境影響評価報告書」を公表いたします。

報告書の公表

■期間／8月5日(水)～9月4日(金)

■場所／榎葉町役場 暮らし安全対策課

■時間／8:30～17:15

(土・日・祝日を除く)

※電子公表先 <https://www.jr-energy.jregroup.ne.jp/>

●お問合せ先／川内復興エナジー合同会社

代表社員 JR東日本エネルギー開発株式会社

(担当 総務部 広報担当)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-25

☎03-6206-6076

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

行くしかない!! 働きたいネットの就職面接会

短時間でたくさんの企業の情報収集ができる♪就活が一步前進!

★雇用保険受給者の方へ

本面接会は「求職活動実績」になります。参加証明書を発行します。

■日時／8月28日(金) 13:30～15:00

■会場／大熊町商工会館
(双葉郡大熊町下野上大野80番地)

■出展企業／相双地域等の企業14社予定
(企業の詳細はホームページをご覧ください)

■参加方法／電話、ホームページから予約
または当日参加

☎024-524-2121

予約をオススメしております。

詳細は「働きたいネット」で検索!



●お問合せ先／福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口
福島市中町4-20 エスケー中町ビル202号
☎024-524-2121 FAX 024-524-2125

社会人基礎力セミナー

◎就職活動や職場で役立つコミュニケーション力を身につけましょう!

自分を見つめ直し、なりたい自分に一步近づくセミナーです。信頼関係を築くポイントを学び、採用面接や仕事に活かしませんか。

■講師／鈴木 修子 先生

■会場／ハローワーク富岡

■日時／9月16日(水)
13:00～15:00(予定)

■定員／6名(先着順)

※受講料・テキスト代無料

※詳細は、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください



ホームページ

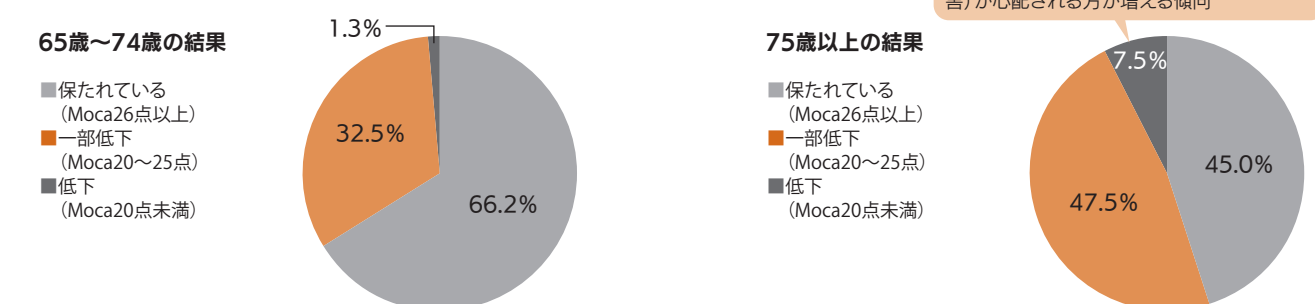
働きたいネット > で検索



認知症の予防について

認知症患者の数は、超高齢社会の中で増え続けています。榎葉町では総合健診会場で認知機能検査を行っています。昨年の結果を参考にぜひ受けてみませんか。

【2025年 榎葉町総合健診 認知機能検査結果】



65歳から74歳の方は66.2%認知機能が良い状態に保たれています。75歳以上になると、認知機能が良い状態に保たれている方より一部低下の方が多くなってきています。

また、認知機能低下→軽度認知障害疑いの方が増える傾向にあります。

【2026年 榎葉町認知機能検査 実施日について】

今年度も榎葉町総合健診会場で認知機能検査を行います。ぜひこの機会に受けてみませんか。

■実施日／9月11日(金)～9月15日(火) ■受付時間／8:00～11:00 ■会場／榎葉ときわ苑

【認知症予防教室】

毎日の生活習慣の見直しにより、予防や進行を遅らせる可能性があります。ぜひ、この機会に認知症予防教室に参加しませんか。

テーマ:認知症を遠ざける予防方法とは!

■内容／榎葉町総合健診で行っている認知機能検査、榎葉町の傾向

認知症発症を高める14の要因と自宅で行える予防方法について

■日時／9月14日(月)14:00～15:30

■場所／保健福祉会館 1階大会議室

■講演／大阪大学 医学博士 白井こころ氏

●お申込み・お問合せ先／保健福祉課 ☎0240-23-6102

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

日 時／8月12日(水)・8月26日(水)・9月9日(水) 13:30～15:00

会 場／みんなの交流館 ならはCANvas

リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

対 象 者／参加要件*を満たしている方 ※参加要件……医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。

定 員／25名程度

日程・場所

日にち	時 間	場 所
8月5日(水)	① 13:15～14:15 ② 14:45～15:45	地域活動拠点「まざらっせ」
8月19日(水)		
9月2日(水)		

内 容／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ

持 ち 物／タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)

申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申込みを受け付けます。

注意事項／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

お申込み・お問合せ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

8月・9月デュークスウォーキング教室の開催

下記の日程で開催します。

初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！

講 師／五十嵐KAZUKO氏(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)

日時・会場／8月22日(土) 13:30～15:00 檜葉中学校武道館

9月12日(土) 13:30～15:00 檜葉中学校武道館

持 ち 物／上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル

お申込み・お問合せ先／保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



おめでとうございます (敬称略)

氏 名	保護者名	行政区
くさの りんか 草野 凛花	聖矢・希	下井出
さかもと いち 坂本 偉地	湊樹・優香	大 谷
の うち まさと 野内 理斗	義和・優里	山田岡

(広報ならは7月号掲載以降お生まれになられた方)

檜葉町住民基本台帳人口 (R8.6.30現在)

世 帯 数	3,135
男	3,209
女	2,951
人口(外国人含む)	6,160

お悔やみ申し上げます (敬称略)

氏 名	年齢	行政区	氏 名	年齢	行政区
猪狩 司	99	山田岡	山内 洋子	94	北 田
猪狩 正美	90	松 館	坂本 積	65	上繁岡
上村 都子	84	営 団	松本 賢一	88	下小塙

(広報ならは7月号掲載以降亡くなられた方)

檜葉町 令和8年度 双葉地方水道企業団水道修理工事業者表

指定給水工事業者名	年・月	令和8年	令和8年
		8月	9月
北 陽 管 工 南 0240-27-3419		1日、16日～22日	1日～5日、 20日、21日
南 吉 田 鉄 工 所 0240-27-3241		9日、10日、 23日～31日	22日、23日、 27日～30日
草 野 建 設 株 0240-25-3121		11日～13日	6日～12日、 24日～26日
南 吉 田 設 備 090-3982-3422		2日～8日、 14日、15日	13日～19日

お悔やみ申し上げます

※新盆供養に合致するものではありません。広報ならは令和7年8月号以降に亡くなられた方を掲載しています。(敬称略)

氏 名	年齢	行政区	氏 名	年齢	行政区	氏 名	年齢	行政区
松本 清祐	87	山田岡	矢内 祝子	84	前 原	井上 和幸	77	下井出
末永ヨシ子	96	波 倉	岩 浜 正	88	上井出	坂本 充子	86	上井出
大和田孔友	89	松 館	賀澤 タカ	84	繁 岡	猪狩 春夫	87	上井出
吉田 紀夫	84	上井出	早川 カツ	101	上小塙	泉 イミ子	94	下井出
庄子 朝吉	90	上小塙	森田 秀亮	68	大 谷	箱崎 豊	87	上井出
猪狩 伯子	81	上繁岡	矢内 匡子	93	前 原	岩 浜 トヨ	88	上井出
猪狩テル子	98	下小塙	中野 哲男	90	松 館	金沢 輝子	84	下小塙
新妻貴代子	89	繁 岡	菅波 節子	96	前 原	松本シノブ	103	下小塙
高木 茂夫	98	上小塙	大和田清美	67	繁 岡	長岡 健二	69	営 団
中葉八重子	92	営 団	山内 豊子	89	北 田	松本すゑ子	69	下繁岡
永山 貞子	80	下小塙	猪狩 總平	94	大 谷	松本 光雄	94	山田浜
山本 良子	70	波 倉	高橋セツ子	85	北 田	早川 郁子	94	上小塙
佐藤 正光	84	営 団	川嶋 利男	88	下繁岡	鈴木 一弘	61	下繁岡
小薬ハナ子	97	上繁岡	結城 清隆	77	下小塙	猪狩 司	99	山田岡
古市 等	72	前 原	佐藤 タキ	100	大 谷	山内 洋子	94	北 田
矢内 安	87	下小塙	榎本 京子	91	営 団	坂本 積	65	上繁岡
鹿股 一二	59	繁 岡	松本智勢子	96	山田浜	松本 賢一	88	下小塙

盆送り供物の回収について

町では下記のとおり回収場所を設置し、家庭で使用した盆送りの供物をお預かりします。

期 日／8月17日(月) 7:00～9:00

場 所／檜葉町旧公民館前

供 物／盆棚で使用した盆ゴザ(まこも)、お供えした野菜、生花など

※カン、ビンなどの不燃物を取り除いてください。

※火災の恐れがあるため、火の付いた線香は持ち込まないでください。

※供物は、焼却処分させていただきます。

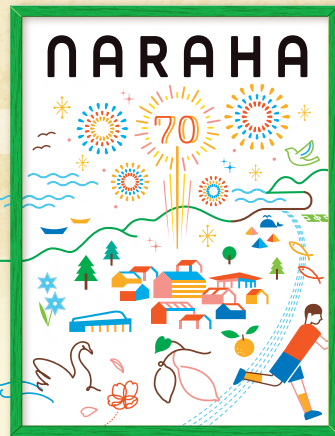
お墓参りの供え物は持ち帰りましょう

お盆の供え物を墓地に残すと野生動物のエサとなり、墓地が荒らされます。また、ごみステーションは近隣住民の方が利用するものなので、墓地で出た供え物やごみは必ず自宅に持ち帰って処分してください。

お問合せ先／くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109



檜葉町町制施行 70周年記念式典



檜葉町は令和8年9月5日で町制施行70周年を迎えます。
ご来場された方には記念品や振る舞いをご用意しております。
多くの皆様のご来場をお待ちしております。

日程 **9月5日土** 9:00～12:00 (予定)

会場 **檜葉町コミュニティセンター**
(檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の4)

スケジュール

第1部 記念式典

第2部 記念行事

- 清水寺森清範貫主による記念揮毫及び記念講演
- 小学生の発表
- 早稲田大学応援部リーダー野口航太郎氏による復興・創生へのエール

主催 **檜葉町**

その他 **来場者記念品・無料振る舞いあり**

お問い合わせ先／総務課 TEL.0240-25-2111



檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場

- 総務課 0240-23-6100
- 町民税務課 0240-23-6101
- 保健福祉課 0240-23-6102
- 政策企画課 0240-23-6103
(DX推進室含む)
- 農林水産課 0240-23-6104
(農業委員会含む)

- 土地改良区 0240-23-6137
- 産業創生課 0240-23-6105
- 建設課 0240-23-6106
- 暮らし安全対策課 0240-23-6109
- 出納室 0240-23-6131
- 議会事務局 0240-23-6132

- こども課 0240-23-5515
- 生涯まなび課 0240-25-2492
コミュニティセンター
0240-25-4701
- あおぞらこども園
(子育て支援センター)
0240-26-0808

防災無線

防災無線の内容を電話で
確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6

TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail: naraha@town.naraha.lg.jp

【土日祝日は日直対応 8:30～17:15】



檜葉町をちょっとのぞいてみませんか？

檜葉町公式SNS



ホームページ



LINE



Instagram



Facebook



X



YouTube